

知事コメント

・今回、本県において１８番目となる道の駅が登録されたことは、大変喜ばしく思います。

・「道の駅」として新たに登録された「きなりの郷 下北山」は、宿泊施設、温泉施設、スポーツ施設・遊び場、休憩施設を有しており、５月には奈良県において２か所目となる「防災道の駅」にも選定されております。

・令和５年１２月に国道１６９号下北山村上池原で発生した崩土災害では、半年間に及ぶ通行止めにより地域住民の方々に深刻な影響を及ぼしました。

・この道の駅が、道路の利用者や地域の皆様に親しまれる地域経済の活性化や地域振興の拠点になることはもとより、本県の防災力の向上に寄与するものと期待しております。